

## (番外) 未来教室 杉並区立科学館

開催日時 平成26年3月22日(土)  
13:00~14:30

場 所 杉並区立科学館  
(杉並区清水3-3-13 03-3396-4391)  
館長 今村博文氏  
物理主任指導員 茨木孝雄氏

対 象 小学校4年生以上(定員30名)

内 容 科学体験教室 「マイコンレーサー体験教室」

講 師 (株)ルネサスソリューションズ  
テクニカルエキスパート 磯 佳実氏  
技師 平井雅子氏

当日の様子



### 《参観記》

おやじ日本 副理事長(未来教室担当) 納富善朗

杉並区立科学館のサイエンス・ウィーク「マイコンレーサー体験教室」が(株)ルネサスソリューションズとの連携で行われました。おやじ日本が学校以外の教育機関と企業との連携を支援した第二弾です。

今日のテーマは「マイコンレーサーでロボット制御を体験する」。参加者は小学生20名と父母12名など成人15名でした。2名1組の机にルネサス社が用意したパソコンと同社が昨年7月に製品化したマイコンレーサーが置かれ、親子で、友達同士で、そして初対面の子どもペアが座り、授業が始まりました。

授業は、4つの赤外線センサが黒色のラインを読み取りながら走る仕組みの解説で始まりました。次に、「もし〇〇だったら△△する」というプログラムの基本を学び、いよいよ実体験です。レーサーをまっすぐ走らせるプログラム、まっすぐ走って止まるプログラム、コースを走るプログラムなどをレーサーのマイクロコントローラー書き込みました。長円形やくねくね曲がったコースが描かれたシートの回りに親子が集まり、トライアル開始。レーサーが右に左に揺れたり、コースを外れたり、スピードが速くてコースアウトしたり。パソコンに戻った子どもが講師の助言でプログラムを書き換え、再びコース会場へ。行ったり来たりチャレンジで徐々にコースを走るようになりました。

パソコンが世に出たのはこの教室に参加した親御さんが生まれた頃です。その後の進歩は目覚ましく、今や、マイコン技術はテレビ、炊飯器、携帯電話等々、日常生活に浸透しています。30年後はどうなっているのだろう。試行錯誤の子どもたちを見て、今の子どもが大人になった時の姿や目標が親子の話題にのぼればいいなと思いました。